

令和4年度 みんなでつくった壁新聞

◇クラブ名： 魚と子どもKidsクラブ

◇壁新聞のタイトル： 鈴鹿川流域の生き物全員集合！！

◇活動のテーマ： 自然・生物多様性

◇クラブの人数： 30人

◇クラブの種類： 任意団体「魚と子どものネットワーク」の関係団体

◇クラブの所在地： 亀山市

◇クラブの誕生日： 2019年3月3日

◇活動内容

魚と子どものネットワークの趣旨に賛同し、活動に参加する親子クラブであり、子どもが自然に触れる機会の創出と次世代のリーダーの育成を目指している。主な活動としては、月1回以上、魚と子どものネットワークが主体として実施する河川での調査や池干し、仲間の団体が実施する清掃活動などがあり、定期的に自然と触れ合う機会になるとともに、会員家族同士がコミュニケーションをはかる場となっている。幼時から小学生、中学生、高校生のメンバーと、それをサポートする大学生や社会人という多様なメンバーで実施している。

◇子どもたちからのアピール

メンバーが考える活動の目的は、楽しく活動すること、魚だけではなく植物や鳥類、昆虫類など様々な生きものに興味をもつこと、幅広い環境問題に興味をもつことです。日々の活動はこのきっかけになるようなことがたくさんあります。また、活動していて一番大切だと感じるのはキッズクラブの「仲間」と一緒に活動することです。活動で知り合った仲間とは、魚を通じ、趣味のことや学校のことなどいろんなことを日々話していてとても楽しいです。

そんな大切な仲間とこれからも「魚と子どもKidsクラブ」の活動をがんばり、たくさんの新たな仲間やたくさんの新たな魚たちに出会っていきたいと思います。

◇サポーターからのメッセージ

私たちサポーターは「魚と子どものネットワーク」という淡水魚の保全と環境教育を実施する団体のメンバーです。キッズクラブの行事に関しては、活動できる場所は提供していますが、サポーターが特別すごいことを行っているわけではありません。自然の中で、子どもたちが自主的に楽しみ、学び、成長してくれています。大人では気づかないような発見があったり、大人顔負けの生き物の解説をしてくれたりと将来が頼もしいです。行事以外のときも、各自勉強や観察などを行っているメンバーも増え、「バイオームや野鳥観察をしたよ！」といった報告が増えました。

キッズクラブ設立の目的にもあるように将来のリーダーが少しずつ育っています。今後も活動の輪を少しずつ広げ、温かく見守りながら活動を続けていきたいと思います。